



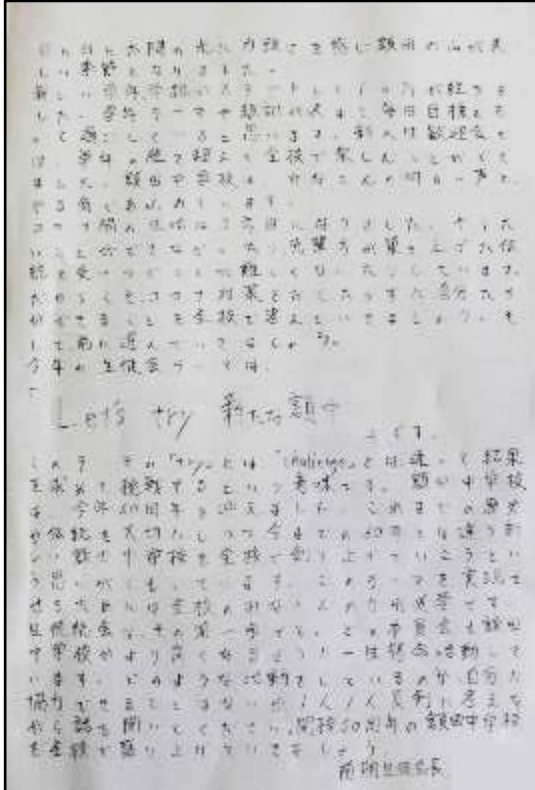
# 継承と創造

額田中学校 校長室だより



5月27日 (金)

第6号



五月十六日(月)に令和四年度の生徒総会が行われました。生徒会テーマ「Let's try 新たな額中」に則り、各委員会で計画された年間の取組や常時活動、新たに今年度挑戦する内容が提案され、それに対する質疑が行われました。生徒会員は事前に議案書をしっかり読み、疑問に思ったことや具体的な取組の内容、もう少し掘り下げて聞きたいことなどを考え、順に質問しました。これにより、議案書には書ききれなかった部分への回答が引き出され、全校が今年度の生徒会活動について理解し、情報を共有することができました。

額田中では主体的な学びを目指して授業でのCRSに継続して取り組んできました。今年度は、生徒会長の抱負にもあるように、新たな額田中の姿を、生徒が主体的に考えると同時に、自分たちの学校をさらによくするためにどうすればよいかに知恵を絞り、実行する活動を重視していきます。学習、生活の両面で、自ら考え、判断できる生徒の育成を目指します。

連合唱の再開

長らく中断していた連合唱を、対策を十分に行いつつ再開しました。およそ三年ぶりの再開になりました。「合唱の額田」と呼ばれた伝統を受け継ぎ、月曜の集会后の時間を使い、縦割りパートごとに分かれて歌を歌いました。今後は直近の感染状況に合わせて練習の可否を考え、柔軟に対応していきます。



\*\*\*\*\*

四・五月 寮誕生者会

5/12

今年度最初となる誕生者会を、寮生会役員が中心となって企画してくれました。レクの後、セレモニーを行いました。



先生のAED講習会

万が一の事態に備え、額田中の先生たちは様々な研修を行っています。今年度はすでにエピペンの使用やアレルギに対応する研修を終えました。今月はAED使用に関する研修を終えました。



\*\*\*\*\*

親睦を深め、主体的に取り組むレクリエーション

四月から、新しい仲間との絆を強めようと、各学級、学年で工夫して様々なレクを行っています。中間テスト後は一、二年生合同のレクが開催されました。広い体育館を有効に使い、先輩となる二年生は一年生のことを考えながらレクを進めてくれました。これからも学級、学年、そして全校へとこの輪を広げてくれることでしょう。



\*\*\*\*\*

子どもサミットでの発表

五月二十一日(土)に、とよなつみんなござらっせ実行委員会主催の「どうする里山 子どもサミット」岡崎が本校の体育館を会場として行われました。額田中からは三年生の代表三名が出演依頼を受け、サミットの会場で額田中の総合的な学習の中で扱ってきた森林学習、間伐体験、そこから発展した防災



について学習の足跡を発表しました。参加したゲストの方々からは、中学生の取組について、多くの称賛の声をいただきました。



\*\*\*\*\*